

SAP.E-S4CPE-2405.v2025-02-10.q39

試験コード:	E-S4CPE-2405
試験名称:	SAP Certified Specialist - Implementation Consultant - SAP S/4HANA Cloud Private Edition
認定資格:	SAP
無料問題数:	39
バージョン:	v2025-02-10
アクセス数:	567
ページ ビュー数:	390
https://www.jpnpdf.com/SAP.E-S4CPE-2405.v2025-02-10.q39-mondaishu.html	

最新問題: 1

SAP S/4HANA Cloud Private Edition で完了できるキーユーザーアプリ内拡張機能は次のどれですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. ビジネス オブジェクト処理フレームワーク (BOPF) を使用してカスタム オブジェクトを作成します。
- B. SAP Fiori アプリ 「カスタム ビジネス オブジェクト」でカスタム テーブルを定義します。
- C. Eclipse の ABAP 開発ツールを使用して、コア データ サービス (CDS) ビューを定義します。
- D. 実行時に UI を適応させてカスタム アプリケーション UI を作成します。

Answer: B,D (メッセージを残す)

最新問題: 2

顧客が環境、社会、ガバナンス (ESG) データを理解できるように設計されたソリューションはどれですか?

- A. SAP サステナビリティ コントロール タワー
- B. SAP グリーン トークン
- C. SAP サステナビリティ フットプリント管理
- D. SAP の責任ある設計と製造

Answer: A (メッセージを残す)

SAP Sustainability Control Tower は、組織が環境、社会、ガバナンス (ESG) 指標を測定し、報告し、それに基づいて行動できるように特別に設計されたソリューションです。さまざまなソースからの ESG データを統合し、持続可能性の目標と規制要件に沿った洞察を提供します。

オプション A: SAP サステナビリティ コントロール タワー

このオプションは正解です。SAP Sustainability Control Tower は、ESG データを管理および分析するための集中ソリューションであり、顧客が持続可能性のパフォーマンスを効果的に追跡できるようにします。

オプションB: SAPグリーントークン

不正解です。SAP Green Token は、持続可能なサプライチェーンの透明性を確保するために材料フローを追跡および検証することに重点を置いていますが、ESG データ統合用に設計されていません。

オプションC: SAP サステナビリティ フットプリント管理

不正解です。このソリューションは、組織が製品や業務の二酸化炭素排出量を計算するのに役立ちますが、より広範な ESG データ管理機能は提供しません。

オプションD: SAP の責任ある設計と製造

不正解です。このソリューションは、責任ある製品の設計と製造をサポートしますが、ESG データの管理には対応していません。

要約すると、SAP Sustainability Control Tower は、企業の持続可能性戦略に沿って ESG データを管理および理解するための適切なソリューションです。

最新問題: 3

次のどれが SAP が推奨する人材管理 (HCM) システムですか？

- A. SAP サクセスファクター
- B. SAP フィールドグラス
- C. SAP アリバ
- D. SAP コンカー

Answer: A (メッセージを残す)

最新問題: 4

新しい実装のためにデータを SAP S/4HANA Cloud Private Edition に移行するには何を使用すればよいですか？注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. コアデータサービス
- B. ゼロダウンタイムサービス
- C. 独立したSAP HANAデータベース
- D. SAP ERPシステムへの直接接続
- E. XML または CSV テンプレート

Answer: C,D,E (メッセージを残す)

最新問題: 5

SAP ERP システムから SAP S/4HANA Cloud Private Edition にデータを直接移行するにはどうすればよいですか？

- A. リモート ファンクション コール (RFC) は、SAP ERP ソース システムを SAP S/4HANA 移行コックピットに接続します。

B. Software Update Manager (SUM) ツールは、レガシー データベースを SAP ERP ソースシステムから SAP S/4HANA Cloud Private Edition に移行します。

C. 抽出、変換、ロード (ETL) ツールを使用して、SAP ERP ソースシステムから SAP S/4HANA Cloud Private Edition にデータを移行します (別の SAP HANA ステージングデータベース経由)。

D. SAP 統合スイートは、SAP ERP ソースシステムを SAP S/4HANA 移行コックピットに接続します。

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP ERPシステムからSAP S/4HANA Cloud Private Editionにデータを直接移行するには、SAP S

/4HANA 移行コックピットは、リモート ファンクション コール (RFC) 接続を利用します。この接続により、ソースの SAP ERP システムとターゲットの SAP S/4HANA システム間でデータを直接転送できます。移行コックピットは、事前定義された移行オブジェクトとマッピングを提供し、大規模なプログラミングを必要とせずにデータ移行プロセスを合理化します。

オプション B: Software Update Manager (SUM) ツールは、レガシー データベースを SAP ERP ソース システムから SAP S/4HANA Cloud Private Edition に移行します。

このオプションは正しくありません。ソフトウェア更新マネージャーは、システム間のデータ移行ではなく、主にシステムのアップグレードと更新に使用されます。

オプション C: 抽出、変換、ロード (ETL) ツールを使用して、SAP ERP ソースシステムから SAP S/4HANA Cloud Private Edition (別の SAP HANA ステージングデータベース経由) にデータを移行します。

このオプションは正しくありません。ETL ツールはデータ移行に使用できますが、SAP ERP システムからの直接データ移行には、RFC 接続を備えた SAP S/4HANA Migration Cockpit が標準かつ推奨される方法です。

オプション D: SAP 統合スイートは、SAP ERP ソースシステムを SAP S/4HANA 移行コックピットに接続します。

このオプションは正しくありません。SAP 統合スイートは、さまざまなアプリケーションとサービスを統合するために設計されていますが、通常は、データ移行の目的で SAP ERP ソース システムを Migration Cockpit に接続するために使用されることはありません。

要約すると、SAP S/4HANA 移行コックピットは、RFC 接続を確立して SAP ERP システムから SAP S/4HANA Cloud Private Edition への直接データ移行を容易にし、事前定義された移行コンテンツを活用して、合理化された効率的な移行プロセスを保証します。

最新問題: 6

SAP S/4HANA Cloud Private Edition を SAP パブリック クラウド ソリューションと統合するには、どのテクノロジーを使用する必要がありますか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

A. SAP 接続サービス

- B. SAP HANAクラウド
- C. SAPプロセスオーケストレーション
- D. SAP 統合スイート

Answer: C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 7

責任管理における責任の定義は次のどれですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. 材料グループ L002
- B. 購買グループ 002
- C. 戦略的購買
- D. 運用購買担当者

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP S/4HANA Cloud Private Edition では、責任管理により責任を定義してプロセスを合理化し、タスクの割り当てを明確にすることができます。責任定義の例は次のとおりです。

最新問題: 8

正式なテストを文書化するために、SAP Cloud ALM でテストケースをどこで作成しますか?

- A. テスト計画アプリ
- B. テストプロセスを管理するアプリ
- C. テスト準備アプリ
- D. テスト実行アプリ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 9

完了したデジタル ディスカバリ評価で捕捉されるのは次のどれですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. SAP Fiori アプリケーション拡張
- B. 対象顧客稼働開始日
- C. 既知の統合要件
- D. ビジネスロールの要件

Answer: C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 10

システム変換において SUM ツール経由でのみ提供されるシステムはどれですか?

- A. SAP S/4HANA クラウドプライベートエディション
- B. SAP Signavio プロセスコラボレーションハブ
- C. SAP Signavio プロセスマネージャ
- D. SAP ビジネス テクノロジー プラットフォーム

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 11

次のどれが正式なテストであり、文書化する必要があるのでしょうか? 注: この質問には2つの正解があります。

- A. ユニットテスト
- B. 統合テスト
- C. 文字列テスト
- D. ビジネスプロセステスト

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

SAP S/4HANA Cloud Private Edition では、文書化する必要がある正式なテストには次のものが含まれます。

オプションA: ユニットテスト

このオプションは正しくありません。ユニットテストは通常、開発フェーズ中に開発者によって実施され、正式なドキュメントを必要としない場合があります。

オプションB: 統合テスト

このオプションは正解です。統合テストは、さまざまなシステムコンポーネント間の相互作用を評価するものであり、ドキュメントを必要とする正式なテストです。

オプションC: 文字列テスト

このオプションは正しくありません。文字列テストは非公式であり、特定の関数のシーケンスに焦点を当てています。

最新問題: 12

開発者以外のユーザーがローコード/ノーコードの拡張機能を作成できるようにするツールはどれですか? 注: この質問には2つの正解があります。

- A. SAP ビジネス アプリケーション スタジオ
- B. SAP ビルド
- C. SAP Fiori 拡張アプリ
- D. SAP クラウド SDK

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP は、開発者以外のユーザーがローコード/ノーコード拡張機能を作成できるようにするツールを提供し、高度なプログラミング知識がなくてもカスタマイズを容易にします。

オプションA: SAP ビジネス アプリケーション スタジオ

このオプションは正しくありません。SAP Business Application Studio は、包括的なコーディング機能を提供する、プロの開発者向けに設計された開発環境です。

オプションB: SAPビルド

このオプションは正解です。SAP Build は、ビジネスユーザーが最小限のコーディングでアプリケーションを作成し、プロセスを自動化し、ビジネスサイトを設計できるようにするローコード/ノーコード ツールスイートです。SAP Build Apps、SAP Build Process Automation、SAP Build Work Zone が含まれます。

オプションC: SAP Fiori 拡張アプリ

このオプションは正解です。SAP Fiori 拡張性アプリは、SAP S/4HANA に組み込まれた主要なユーザーツールであり、開発者以外のユーザーがローコード/ノーコードアプローチを使用して、カスタムフィールドの追加やカスタムビジネスオブジェクトの作成など、SAP アプリケーションを適応および拡張できるようにします。

オプション D: SAP クラウド SDK

このオプションは正しくありません。SAP Cloud SDK は、コーディングの専門知識を必要とする、SAP Cloud Platform 上で拡張機能やアプリケーションを構築するプロの開発者を対象としています。

要約すると、SAP Build と SAP Fiori 拡張性アプリにより、開発者以外のユーザーでも SAP S/4HANA Cloud Private Edition 内でローコード/ノーコード拡張機能を作成できるようになります。

最新問題: 13

実装コンサルタントは SAP Best Practices ビジネスプロセスをどのようにカスタマイズすればよいでしょうか？

- A. 元のプロセスのコピーを作成し、そのコピーを編集します
- B. SAP Signavio Process Managerを使用してプロセスを編集します
- C. 元のプロセスを編集する
- D. SAP Cloud ALMを使用してプロセスを編集する

Answer: A (メッセージを残す)

最新問題: 14

SAP S/4HANA Cloud Private Edition の新規実装では、SAP Best Practices コンテンツの最初の 1 回限りのデプロイメントにどのツールが使用されますか？

- A. SAP セントラルビジネス構成
- B. SAP クラウド ALM
- C. SAP Signavio プロセス ナビゲーター
- D. SAP ソリューション ビルダー

Answer: A (メッセージを残す)

SAP S/4HANA Cloud Private Edition の新規実装では、SAP Best Practices コンテンツの最初の 1 回限りの展開が次のツールによって容易になります。

オプション A: SAP セントラルビジネス構成

このオプションは正解です。SAP Central Business Configuration は、SAP Best Practices コンテンツの導入を含む、SAP S/4HANA Cloud ソリューションの構成を効率化するように設計されています。

オプション B: SAPクラウドALM

このオプションは正しくありません。SAP Cloud ALM は主にアプリケーションライフサイクル管理に重点を置いており、ベストプラクティスコンテンツの初期デプロイメントには使用されません。

オプション C: SAP Signavio プロセスナビゲーター

このオプションは正しくありません。SAP Signavio Process Navigator は、ベスト プラクティス コンテンツの展開ではなく、プロセス モデリングと分析に使用されます。

オプション D: SAP ソリューション ビルダー

このオプションは正しくありません。SAP Solution Builder は通常、オンプレミス実装に関連付けられており、SAP S/4HANA Cloud Private Edition に推奨されるツールではありません。

したがって、SAP S/4HANA Cloud Private Edition での SAP Best Practices コンテンツの初期導入には、SAP Central Business Configuration が適切なツールとなります。

最新問題: 15

既知の統合の初期リストはどこに文書化されていますか？

- A. ビジネスドリブン構成のアンケート
- B. デジタルディスカバリー評価では
- C. SAP Cloud ALMでは
- D. SAP統合ソリューションアドバイザー方法論

Answer: ([解答を表示する](#))

既知の統合の初期リストは、デジタル ディスカバリー評価に文書化されています。この評価では、他のシステムとの既存の統合ポイントが取得されます。これは、シームレスなデータフローとプロセス効率にとって重要です。これらの要件を文書化しておく、実装中に必要な統合を計画および実行するのに役立ちます。

オプションA: ビジネス主導の構成アンケート

このオプションは正しくありません。ビジネス主導の構成アンケートは、統合ポイントではなく、ビジネス プロセスの要件と構成の収集に重点を置いています。

オプションC: SAP Cloud ALM

このオプションは正しくありません。SAP Cloud ALM はアプリケーションライフサイクル管理ツールであり、プロジェクト実行中に統合要件を文書化することはできますが、既知の統合を取得するための最初のソースではありません。

オプションD: SAP統合ソリューションアドバイザー方法論

このオプションは正しくありません。SAP 統合ソリューション アドバイザー方法論は、統合戦略の設計と実装に関するガイダンスを提供しますが、既知の統合の初期ドキュメントとしては機能しません。

要約すると、デジタル ディスカバリー アセスメントは、既知の統合の初期リストが取得される主要なドキュメントであり、プロジェクトの早い段階で統合要件が特定されることを保証します。

最新問題: 16

標準に適合する分析と設計のワークショップは、実装プロジェクトのどの段階で行われますか？

- A. 発見
- B. 準備する

C. 探索

D. 実現する

Answer: ([解答を表示する](#))

有効な E-S4CPE-2405 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい E-S4CPE-2405 試験問題集！ GoShiken.com が最新の E-S4CPE-2405 試験問題集を提供しています。GoShiken.com E-S4CPE-2405 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com E-S4CPE-2405 問題集をゲットする人はこちら:

<https://www.goshiken.com/SAP/E-S4CPE-2405-mondaishu.html> (6230%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

ビジネス主導構成アンケート (BDCQ) の目的は何ですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. パートナーのLOB構成専門家と顧客のLOB専門家間のつながりを促進する
- B. SAP S/4HANA Cloud Private Editionシステムに入力する設定値を収集します。
- C. システムランドスケープのペース、サポートレベル、更新サイクルを決定する
- D. エンドユーザーとビジネスユーザーの有効化要件を定義する

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 18

顧客はいつ SAP S/4HANA Cloud Private Edition システムをアップグレードする必要がありますか?

- A. 最新のベースリリースがリリースされたとき
- B. ベースリリースがメインストリームメンテナンスから外れた場合
- C. 現在のベースリリースのメインストリームメンテナンスが12か月しか残っていない場合
- D. 現在のベースリリースに対して2つのサポートパックがリリースされた場合

Answer: B ([メッセージを残す](#))

SAP S/4HANA Cloud プライベート エディションは、構造化されたリリースおよびメンテナンス スケジュールに従います。現在のベース リリースのメインストリーム メンテナンス期間が終了すると、お客様はシステムをアップグレードする必要があります。

オプションA: 最新のベースリリースがリリースされたとき

このオプションは正しくありません。新しい基本バージョンがリリースされても、顧客は直ちにアップグレードする必要はありません。

オプションB: ベースリリースがメインストリームメンテナンスから外れた場合

このオプションは正解です。継続的なサポートとコンプライアンスを確保するため、お客様は現在のリリースがメインストリーム メンテナンスを終了したときにアップグレードする必要があります。

オプション C: 現在のベース リリースのメインストリーム メンテナンスが 12 か月しか残っていない場合 このオプションは正しくありません。メンテナンスの終了が近づくにつれて計画を開始する必要がありますが、12 か月経過した時点でのアップグレードは必須ではありません。

オプション D: 現在のベース リリースに対して 2 つのサポート パックがリリースされている場合 このオプションは正しくありません。サポート パックのリリースでは、必須のアップグレード タイムラインは指定されません。

したがって、ベースリリースがメインストリームメンテナンスの対象外になった場合、お客様は SAP S/4HANA Cloud プライベートエディション システムをアップグレードする必要があります。

最新問題: 19

ビジネス主導構成アンケート (BDCQ) の目的は何ですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. SAP S/4HANA Cloud Private Editionシステムに入力する設定値を収集します。
- B. システムランドスケープのペース、サポートレベル、更新サイクルを決定する
- C. エンドユーザーとビジネスユーザーの有効化要件を定義する
- D. パートナーのLOB構成専門家と顧客のLOB専門家間のつながりを促進する

Answer: A,D (メッセージを残す)

ビジネス主導構成アンケート (BDCQ) は、次の目的で使用されます。

オプション A: SAP S/4HANA Cloud Private Edition システムに入力する設定値を収集する
このオプションは正解です。BDCQ は、システムセットアップに必要な詳細な設定データを収集し、ビジネス要件との整合性を確保します。

SAP コミュニティ

**オプションB: ペースを決める

最新問題: 20

カスタム拡張をホストするために SAP Business Technology Platform が使用される拡張性のタイプは何ですか?

- A. サイドバイサイドの拡張性
- B. 開発者の拡張性
- C. 主要なユーザーの拡張性
- D. クラシッくな拡張性

Answer: A (メッセージを残す)

サイドバイサイド拡張性では、SAP Business Technology Platform (BTP) などのプラットフォーム上でカスタム拡張機能を開発し、標準機能を変更することなくコア SAP S/4HANA システムと並行して運用します。このアプローチにより、システムの整合性が維持され、更新が簡素化されます。

オプションA: サイドバイサイド拡張性

このオプションは正しいです。SAP BTP は、サイドバイサイド拡張シナリオでカスタム拡張をホストするための環境として機能します。

オプションB: 開発者の拡張性

このオプションは正しくありません。開発者の拡張性には通常、SAP BTP で個別にホストされるのではなく、コアシステム内のアプリ内拡張が含まれます。

オプションC: 主要ユーザーの拡張性

このオプションは正しくありません。キーユーザー拡張性により、ビジネスユーザーは SAP S/4HANA システム内で直接簡単な拡張を行うことができます。

オプションD: クラシックな拡張性

このオプションは正しくありません。従来の拡張性は、多くの場合、コア システム内の従来のカスタマイズ方法を指します。

要約すると、サイドバイサイド拡張性はSAP BTPを利用してカスタム拡張をホストし、コアSAP Sを確実に実現します。

/4HANA システムは標準のままでアップグレード可能です。

最新問題: 21

すべての顧客向けの SAP Enterprise Support に含まれ、包括的な統合監視を可能にするツールはどれですか？

- A. SAP クラウド ALM
- B. SAP Signavio プロセスマネージャ
- C. SAP アナリティクスクラウド
- D. SAP ビジネス テクノロジー プラットフォーム

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP は、エンタープライズ サポート サービスに SAP Cloud ALM を含め、顧客に包括的な統合監視機能を提供しています。SAP Cloud ALM は、クラウドおよびハイブリッド環境を効果的に監視および管理するように設計されたクラウドベースのアプリケーション ライフサイクル管理ツールです。

オプションA: SAP Cloud ALM

このオプションは正解です。SAP Cloud ALM は統合シナリオのエンドツーエンドの監視を提供し、ユーザーはさまざまなシステム間のデータフローを監視し、問題があればすぐに対処できます。

オプションB: SAP Signavio プロセス マネージャー

このオプションは正しくありません。SAP Signavio Process Manager は、統合監視ではなく、プロセス モデリングと分析に重点を置いています。

オプションC: SAP Analytics Cloud

このオプションは正しくありません。SAP Analytics Cloud はビジネスインテリジェンスおよび分析ツールであり、統合監視用に設計されていません。

オプションD: SAPビジネステクノロジープラットフォーム

このオプションは正しくありません。SAP Business Technology Platform はさまざまな SAP サービスの基盤として機能しますが、統合監視ツールは特に提供していません。

要約すると、SAP Cloud ALM は、顧客向けの包括的な統合監視を可能にする SAP Enterprise Support に含まれるツールです。

最新問題: 22

新しい実装のためにデータを SAP S/4HANA Cloud Private Edition に移行するには何を使用できますか? 注:

この質問には3つの正解があります。

- A. 別のSAP HANAデータベース
- B. SAP ERPシステムへの直接接続
- C. コアデータサービス
- D. ゼロダウンタイムサービス
- E. XML または CSV テンプレート

Answer: A,B,E (メッセージを残す)

SAP S/4HANA Cloud Private Edition の新規実装を実行する場合、次の方法を使用してデータ移行を実行できます。

オプションA: 独立したSAP HANAデータベース

このオプションは正解です。別の SAP HANA データベースをステージング領域として利用することで、レガシー システムから SAP S/4HANA Cloud Private Edition へのデータの抽出、変換、ロード (ETL) が可能になります。

このアプローチは、大量のデータや複雑な変換を処理する場合に特に有益です。

SAPラーニング

オプションB: SAP ERPシステムへの直接接続

このオプションは正解です。ソースの SAP ERP システムとターゲットの SAP S/4HANA Cloud Private Edition システム間の直接接続を確立することで、シームレスなデータ移行が可能になります。この方法では、リモート ファンクションコール (RFC) によるデータ転送を容易にする SAP S/4HANA Migration Cockpit などのツールを活用します。

SAPラーニング

オプションC: コアデータサービス

このオプションは正しくありません。Core Data Services (CDS) は主に、SAP システム内のデータ モデリングとビューの定義に使用されます。データ移行を目的として設計されたものではありません。

オプションD: ゼロダウンタイムサービス

このオプションは正しくありません。ゼロダウンタイム サービスは、システムのアップグレードまたはメンテナンス中のダウンタイムを最小限に抑えることを目的としています。これは、データ移行のためのツールまたは方法ではありません。

オプションE: XML または CSV テンプレート

このオプションは正解です。XML または CSV テンプレートの使用は、データ移行の一般的な方法です。レガシー システムのデータはこれらのテンプレートにエクスポートし、SAP S/4HANA Migration Cockpit などのツールを使用して SAP S/4HANA Cloud Private Edition にインポートできます。

要約すると、SAP S/4HANA Cloud Private Edition の新規実装では、別の SAP HANA データベースを使用したり、SAP ERP システムへの直接接続を確立したり、XML または CSV テンプレートを利用したりすることで、データ移行を効果的に実行できます。移行プロジェクトの特定の要件と制約に応じて、各方法には明確な利点があります。

最新問題: 23

SAP S/4HANA Cloud Private Edition システム間で拡張機能を移動するにはどうすればよいですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. ソフトウェアコレクションにアイテムを割り当てる
- B. ソフトウェア パッケージにアイテムを割り当てる
- C. 輸送に関連する項目をマークする
- D. コレクションをインポートする

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 24

SAP Business Workflow は何のために設計されましたか? 注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. 製品間ワークフロー手順を作成する
- B. 反復サイクルで複雑で繰り返しの作業プロセスを作成する
- C. 事前に定義されたシーケンスで多数の人が関与するビジネスプロセスを作成する
- D. 非常にシンプルなりリースまたは承認手順を作成する
- E. SAP Signavio Process Navigatorから標準手順を作成する

Answer: [A,C,D \(メッセージを残す\)](#)

SAP Business Workflow は、さまざまなビジネス プロセスを自動化および合理化するように設計されています。SAP Business Workflow の主な目的は次のとおりです。

オプションA: 製品間ワークフロー手順を作成する

このオプションは正解です。SAP Business Workflow は、複数の製品にまたがるワークフローの作成を容易にし、異なるシステム間でのシームレスな統合を可能にします。

オプションB: 反復サイクルを使用して、複雑で繰り返されるワークプロセスを作成する

このオプションは正しくありません。SAP Business Workflow は複雑なプロセスを処理できますが、反復サイクル用に特別に設計されているわけではありません。

オプションC: 事前に定義された順序で多数の人が関与するビジネス プロセスを作成する

このオプションは正解です。SAP Business Workflow は、事前に定義された順序で複数の参加者が関与するプロセスに最適で、タスクが正しい順序で完了することを保証します。

オプションD: 非常にシンプルなりリースまたは承認手順を作成する

このオプションは正解です。SAP Business Workflow は、単純なりリースまたは承認手順を効率的に管理し、日常的なタスクを自動化して効率を向上します。

オプションE: SAP Signavio Process Navigator から標準手順を作成する このオプション

は正しくありません。SAP Business Workflow は、SAP Signavio Process Navigator から直接手順を作成しません。

要約すると、SAP Business Workflow は、製品間ワークフロー手順を作成し、複数の参加者が関与するビジネスプロセスを定義済みのシーケンスで管理し、単純なリリースまたは承認手順を処理するように設計されています。

最新問題: 25

顧客が環境、社会、ガバナンス (ESG) データを理解できるように設計されたソリューションはどれですか？

- A. SAP グリーントークン
- B. SAP サステナビリティ コントロール タワー
- C. SAP の責任ある設計と製造
- D. SAP サステナビリティ フットプリント管理

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 26

SAP Fiori アプリ「Launchpad App Manager」はいつ使用しますか？注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. 技術カタログ内のSAP Fioriアプリタイトルへの参照を含むビジネスカタログを管理する
- B. カスタムカタログを作成する
- C. ランチパッドのコンテンツが使用されている場所を表示する
- D. 技術カタログを維持するため

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 27

すべての顧客向けの SAP Enterprise Support に含まれ、包括的な統合監視を可能にするツールはどれですか？

- A. SAP Signavio プロセス マネージャー
- B. SAP クラウド ALM
- C. SAP アナリティクスクラウド
- D. SAP ビジネステクノロジープラットフォーム

Answer: (解答を表示する)

最新問題: 28

SAP Best Practices ビジネスプロセスは、SAP S/4HANA Cloud Private Edition の本番システムでどのように有効化されますか？

- A. SAP GUI経由
- B. SAPソリューションビルダー経由
- C. トランスポート経由
- D. SAP Signavio Process Navigator 経由

Answer: (解答を表示する)

最新問題: 29

SAP S/4HANA 移行コックピットでデータ保持期間はいつ指定しますか？

- A. プロジェクトのステータスが進行中の場合
- B. プロジェクトのステータスが「未開始」の場合
- C. プロジェクトのステータスが完了の場合
- D. プロジェクトのステータスが「完了」の場合

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 30

ユーザーに権限を割り当てるにはどうすればよいですか？

- A. 権限は、ユーザーマスターレコードとロールプロファイルの両方に割り当てる必要があります。
- B. 権限は、ユーザー マスター レコードに割り当てる必要があるロールに関連付けられています。
- C. ユーザーは、承認を含むロール プロファイルを含むユーザー グループに割り当てる必要があります。
- D. ユーザーは SAP IMG の権限プロファイルに割り当てられている必要があります。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 31

KPI とレポートの管理アプリから作成できる分析は次のうちどれですか？注: この質問には 3 つの正解があります。

- A. Lumira ダッシュボード
- B. SACストーリー
- C. 多次元レポート
- D. オブジェクトビュー
- E. レビューブックレット

Answer: B,C,E ([メッセージを残す](#))

有効な **E-S4CPE-2405** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい E-S4CPE-2405 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **E-S4CPE-2405** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com E-S4CPE-2405 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com E-S4CPE-2405 問題集をゲットする人はこちら:

<https://www.goshiken.com/SAP/E-S4CPE-2405-mondaishu.html> (**6230%OFF**問題集溶

と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32

責任管理における責任の定義は次のどれですか？注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. 運用購買担当者
- B. 購買グループ 002
- C. マテリアルグループ L002
- D. 戦略的購買

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 33

システム変換のための Fit-to-Standard 分析および設計ワークショップで最も重要なタスクは何ですか? 注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. 新しい機能の構成要件の把握
- B. 定義済みソリューションの構成要件の取得
- C. サンドボックスシステムで定義済みのソリューションを検証する
- D. サンドボックスシステムの新機能の検証

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 34

カスタム拡張をホストするために SAP Business Technology Platform が使用される拡張性のタイプは何ですか?

- A. クラシックな拡張性
- B. サイドバイサイドの拡張性
- C. 主要なユーザー拡張性
- D. 開発者の拡張性

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 35

統合要件が確定した後、統合戦略を分析、設計、文書化するために何が使用されますか?

- A. SAP Cloud ALM 要件アプリ
- B. 統合と API リスト
- C. SAP 統合ソリューション アドバイザリ方法論
- D. SAP ビジネスアクセラレータハブ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

統合要件を確定した後、SAP 統合ソリューション アドバイザリ方法論 (ISA-M) を使用して統合戦略を分析、設計、および文書化します。ISA-M は、組織のニーズに合わせた統合ガイドラインとベスト プラクティスを開発するための構造化されたアプローチを提供します。

オプションA: SAP Cloud ALM要件アプリ

このオプションは正しくありません。SAP Cloud ALM の要件アプリはプロジェクト要件の管理に使用されますが、統合戦略の設計に特に重点を置いていません。

オプションB: 統合と API リスト

このオプションは正しくありません。統合および API リストでは、利用可能な統合と API に関する情報が提供されますが、統合戦略を設計するための方法論は提供されません。

オプション D: SAP ビジネス アクセラレータ ハブ

このオプションは正しくありません。SAP Business Accelerator Hub は API と統合コンテンツのリポジトリですが、統合戦略を分析または設計するためのツールは提供していません。

要約すると、SAP 統合ソリューション アドバイザリ方法論は、要件が確定した後に統合戦略を分析、設計、文書化するための適切なフレームワークです。

最新問題: 36

SAP S/4HANA のどのレイヤーが、さまざまなアプリケーション間でデータを読み取って処理するための共通言語を提供しますか？

- A. SAP フラワー
- B. コアデータサービス
- C. SAP ビジネススイート
- D. SAP HANA

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 37

1つのアプリのみへのアクセスが許可されているエンドユーザーにビジネス ロールを割り当てました。アプリはユーザーの Launchpad に表示されず、サポートを受けることもできません。

ユーザーは何ができますか？

- A. ビジネス ロールにランチパッド スペースを割り当てます。
- B. ページを作成し、それをランチパッド スペースに割り当てます。
- C. 検索機能を使用してアプリを見つけます。
- D. アクセスを提供する別のビジネス ロールを割り当てます。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

最新問題: 38

SAP S/4HANA Cloud Private Edition で完了できるキーユーザーアプリ内拡張機能は次のどれですか？注: この質問には 2 つの正解があります。

- A. SAP Fiori アプリ 「カスタム ビジネス オブジェクト」でカスタム テーブルを定義します。
- B. ビジネス オブジェクト処理フレームワーク (BOPF) を使用してカスタム オブジェクトを作成します。
- C. Eclipse の ABAP 開発ツールを使用して、コア データ サービス (CDS) ビューを定義します。
- D. 実行時に UI を適応させてカスタム アプリケーション UI を作成します。

Answer: A,D ([メッセージを残す](#))

SAP S/4HANA Cloud Private Edition のキーユーザーアプリ内拡張機能により、ユーザーはシステム内で直接特定の調整や拡張を行うことができます。

オプション A: SAP Fiori アプリ「カスタム ビジネス オブジェクト」でカスタム テーブルを定義します。このオプションは正解です。「カスタム ビジネス オブジェクト」アプリを使用すると、主要ユーザーは開発者の介入を必要とせずに、カスタム テーブルの定義を含むカスタム ビジネス オブジェクトを作成できます。

オプション B: ビジネス オブジェクト処理フレームワーク (BOPF) を使用してカスタム オブジェクトを作成します。

このオプションは正しくありません。BOPF を使用してカスタム オブジェクトを作成するには、開発者のスキルと開発ツールへのアクセスが必要であり、これはキーユーザーのアプリ内拡張性を超えています。

オプション C: Eclipse の ABAP 開発ツールを使用してコア データ サービス (CDS) ビューを定義します。

このオプションは正しくありません。ABAP 開発ツールを使用して CDS ビューを定義することは開発者のタスクであり、キーユーザーのアプリ内拡張性の一部ではありません。

オプション D: 実行時に UI を適応させてカスタム アプリケーション UI を作成します。

このオプションは正解です。実行時に UI を適応させることで、主要ユーザーはコーディングせずに、フィールドの追加や非表示など、アプリケーションのユーザー インターフェイスを変更できます。

要約すると、SAP S/4HANA Cloud Private Edition のキーユーザーのアプリ内拡張性には、「カスタム ビジネス オブジェクト」アプリを使用したカスタム テーブルの定義と、実行時の UI 適応によるカスタム アプリケーション UI の作成が含まれます。

最新問題: 39

次のどれが SAP が推奨する人材管理 (HCM) システムですか？

- A. SAP コンカー
- B. SAP サクセスファクター
- C. SAP アリバ
- D. SAP フィールドグラス

Answer: ([解答を表示する](#))

SAP は、人材管理 (HCM) システムとして SAP SuccessFactors を推奨しています。SAP SuccessFactors は、コア HR と給与計算、タレント管理、HR 分析、人員計画、従業員エクスペリエンス管理をサポートする包括的なクラウドベースの HCM スイートです。従業員のエンゲージメントと生産性を維持する個別のエクスペリエンスを提供するように設計されています。

SAP社

オプションA: SAP Concur

このオプションは正しくありません。SAP Concur は出張および経費管理ソリューションであり、HCM システムではありません。

オプション C: SAP Ariba

このオプションは正しくありません。SAP Ariba は調達およびサプライチェーン管理ソリューションであり、HCM とは関係ありません。

オプション D: SAP フィールドグラス

このオプションは正しくありません。SAP Fieldglass は、包括的な HCM システムではなく、外部の労働力とサービスの調達を管理するためのベンダー管理システムです。

要約すると、SAP SuccessFactors は、クラウドベースのスイートで幅広い HR 機能を提供する、SAP が推奨する人材管理ソリューションです。

Valid E-S4CPE-2405 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing E-S4CPE-2405 Exam! GoShiken.com now offer the **newest E-S4CPE-2405 exam dumps**, the GoShiken.com E-S4CPE-2405 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com E-S4CPE-2405 dumps with Test Engine here: <https://www.goshiken.com/SAP/E-S4CPE-2405-mondaishu.html> (62 Q&As Dumps, **30%OFF Special Discount: Freepdfdumps**)